

ひろしま住まいづくりコンクール2015

応募要項

趣 旨

このコンクールでは、広島県内で行われた住宅のリフォームや新築等の工事を対象に、建築主や事業者が建築物へ込めた思いやノウハウを取り上げることで、建築物を建てる上での工夫や技術をより多くの方へ伝えていきたいと考えています。

建築主の嗜好やライフスタイル、広島の地域性などに配慮し、住まい方や省エネ・耐震性の向上、県産材の利用促進などを通して、建築主の暮らし向きや要望を形にした作品を広く募集します。

新しい住文化が発見できることを期待しています。

目 的

広島県内で施工された住宅のリフォームや新築等の工事において、様々な創意や工夫に溢れた事例を募り、優秀な作品を「ひろしまの住まいづくり」として表彰し、これを県民に広く紹介することにより、本県の住環境の向上と住宅産業の活性化に寄与することを目的としています。

応募条件

1 応募者の要件

- 応募者は、応募作品の住宅の建築主（施主）、設計者、施工者または企画立案者とします。
- 建築主が応募する場合は、必ず設計者及び施工者に応募する旨を伝え、応募用紙に設計者及び施工者等の社名・担当者名を記入してください。
- 設計者、施工者または企画立案者が応募する場合は、**建築主の同意を得た上で**、応募用紙に建築主名を記入してください。

2 応募対象

平成24年4月から平成27年10月の応募締切までの間に、工事が完了したリフォーム又は新築等の実施例で、次の条件を満足するものとします。

<共通条件>

- 工事場所は広島県内であること。
- 用途が住宅であり、常時居住していること（別荘などは対象外）。
- 住宅の構造、規模は不問。
- 建築基準法など、建築基準関係規定を遵守していること。
- 過去に当ネットワークが主催した住まいづくりに関するコンクールに応募していないこと。

<リフォーム部門>

- リフォームとは増築・改築・模様替え等をとまなう工事であること（戸建て、共同住宅の別は不問）。
- リフォーム後の用途が住宅であること（リフォーム前の用途は不問）。

<新築部門>

- 戸建て住宅であること（共同住宅の新築は含まない）。

<空き家再生部門>

- 空き家とは、一定期間以上使用されない状態に置かれていた建築物であること。
- リフォーム後の用途が住宅であること（リフォーム前の用途は不問）。

※ この部門では、空き家を題材に、地域に根差した住まい方を実現した経緯や、空き家再生の取り組みなど、空き家活用の推進における今後のモデルとして参考にしていただける住まいづくりの事例について募集します。

3 その他

応募作品については、第一回審査委員会終了後、入賞候補作品の現地審査を実施します。

応募方法

1 エントリー登録受付・・・・・・締め切り：平成27年10月16日(金)

※エントリーは必須ではありませんが、可能な限りご協力ください。

- 電子申請の場合
下記のホームページまたは右のQRコードよりアクセスし、エントリーしてください。
- FAX または郵送の場合
エントリー用紙を下記のホームページよりダウンロードし、事務局までFAX または郵送してください。



ひろしま住まいづくり支援ネットワーク：<http://www.hiroshima-sumai.com>

広島県：<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/108/sumaikonkuru2015bosyu.html>

2 応募受付・・・・・・締め切り：平成27年10月23日(金) 当日消印有効

(1)応募作品の作成

1つの住宅につき、1作品を応募してください。同一住宅について複数作品の応募はできません。

(2)応募用紙の入手方法

応募用紙はここからダウンロードしてください。

ひろしま住まいづくり支援ネットワーク：<http://www.hiroshima-sumai.com>

広島県：<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/108/sumaikonkuru2015bosyu.html>

(3)提出書類

作品ごとに次の①②③を作成し、事務局まで提出してください。(郵送可)

①[応募用紙]

- 所定の事項を必ず記入すること。

②[プレゼン資料]

- 作品レイアウトはA3横長使いとし、2枚以内で作成すること（※記載例参照）。
- 平面図には方位を明記すること。
- 建築主、設計者、施工者及び企画立案者が特定できる情報を記載しないこと。
- 設計図面（縮尺自由）、パース、ドローイング、CG、写真（枚数は適宜）など、設計意図がわかるものとし、工事を行う過程で創意工夫を行った点を表現すること。
- ホッチキス等では綴じないこと。

③[立地状況・周辺状況が分かる全景の写真]

- ①、②とは別に撮影位置方向の分かる配置図を合わせて添付すること（※記載例参照）。
- ※ 画像の加工等を行わないこと。

3 応募料 無料

スケジュール

平成27年	9月14日～10月16日	エントリー登録受付期間
	9月24日～10月23日	作品応募受付期間
	11月下旬	第一回審査委員会
	12月中旬	現地審査
平成28年	1月中旬	第二回審査委員会
	2月中旬	結果発表
	3月中旬	表彰式
	4月上旬から約1年間	受賞作品展（県内各市町）

1 審査の観点

応募された作品を次の観点から総合的に審査し、賞を選考します。

共通の観点

- 一般家庭で見本としやすい工事内容や価格で、いつまでも広島県に住みたいと感じることができる、魅力ある住まいづくりを実現している。
- 設計や工事の過程で生じた困難や問題を、創意工夫や高い技術力によって解決している。

リフォームの観点

- 地域の気候風土に即した省エネ性能、耐震性の向上、バリアフリー化など、多様な住宅に対応した改修技術を用いて、住宅の品質向上を図っている。
- 居住者の家族構成の変化や住み替えの需要への対応、自分らしいライフスタイル、住まいに対する思いへの配慮など、居住者のニーズを実現している。

新築の観点

- 高い断熱性、耐候性、耐震性などを備えており、長期にわたって活用されることを見据えた良質な住宅である。
- 県産材・地域材の利用、地域の景観や街並みとの調和、健康で快適な居住環境への配慮など、居住者のニーズを実現している。

空き家再生の観点

- 断熱性、耐震性、維持管理への配慮など、住宅の居住性を向上させ、空き家の再生を図っている。
- 新たな居住者が、広島気候風土やロケーションを生かし、住まいの中で、自分らしいライフスタイルを実現させている。

2 審査委員会 (敬称略)

委員長	平野吉信	[広島大学大学院 教授]
委員	福田由美子	[広島工業大学 教授]
	城野敏江	[独立行政法人住宅金融支援機構中国支店 支店長]
	元廣清志	[公益社団法人広島県建築士会 会長]
	谷口和郎	[一般社団法人広島県建築士事務所協会 副会長]
	龜谷清	[公益社団法人日本建築家協会中国支部 支部長]
	奥川正司	[一般社団法人広島県建築センター協会 理事長]
	宮川裕壮	[一般社団法人日本ツーバイフォー建築協会広島県支部 支部長]
	田中健太郎	[一般社団法人日本住宅リフォーム産業協会中国四国支部 副支部長]
	宮地正人	[広島県 建築技術部長]

3 審査方法

第一回審査委員会

上記委員で構成する審査委員会が、すべての作品について書類審査し、入賞候補作品を選定します。

現地審査

入賞候補作品について、現地にて工事内容の審査や、応募者・建築主からのヒアリング等を行います。

第二回審査委員会

書類審査及び現地審査に基づいて、入賞候補作品の中から各賞を決定します。

賞

◎ 広島県知事賞 ————— 1点（賞状・記念品）

リフォーム部門

最優秀賞	1点（賞状・記念品）
優秀賞	2点程度（賞状）
奨励賞	2点程度（賞状）

新築部門

最優秀賞	1点（賞状・記念品）
優秀賞	2点程度（賞状）
奨励賞	2点程度（賞状）

空き家再生部門

最優秀賞	1点（賞状・記念品）
優秀賞	2点程度（賞状）
奨励賞	2点程度（賞状）

審査結果及び表彰式等

- 審査結果は、平成28年2月中旬に入賞者に文書で通知するほか、入賞一覧を、「広島県」と「ひろしま住まいづくり支援ネットワーク」のホームページに掲載します。なお、入賞者以外には文書による通知はいたしません。
- 入賞者の表彰を、平成28年3月中旬に行います。
- 受賞した作品については、建築主・設計者・施工者・企画立案者に賞状を授与するほか、建築主には受賞記念品を贈呈します。また、広島県やひろしま住まいづくり支援ネットワークなどのホームページへ公表し、県内全市町において受賞作品展を開催します。
- 応募作品に事実と相違していることが判明した場合、失格とする場合があります。

応募作品の取り扱い

- 応募作品は、本コンクールの目的にのみ使用します。
※広島県木造住宅生産体制強化推進協議会による「ひろしまの住まい事例集」への掲載を依頼することがあります。
- 入賞作品については、当ネットワークが新聞、雑誌、ホームページ等を通じて公表することができるものとします。
- 氏名などの応募者等に関する個人情報は、適切に管理します。
- 入賞作品については、展示パネルの作成および入賞作品集の発刊等のため、写真データ等の提出（無償）をお願いすることがあります。写真データ等の使用については、撮影者の同意を得ておいてください。
- 入賞作品は、**設計・施工の会社名等を付して**、市町のロビー等やイベントでの展示、入賞作品集等で、一般公開します。
- 提出された資料は理由の如何を問わず返却しません。

お問い合わせ・作品提出先

ひろしま住まいづくり支援ネットワーク「ひろしま住まいづくりコンクール2015」事務局

公益社団法人 広島県建築士会 事務局 〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ5F

TEL:082-244-6830 (代) FAX:082-244-3840 業務時間 9:00~17:00 (土日・祝日を除く)

主催 広島県

ひろしま住まいづくり支援ネットワーク

広島県、呉市、福山市、三次市、東広島市、廿日市市、独立行政法人住宅金融支援機構中国支店、公益社団法人広島県建築士会、一般社団法人広島県建築士事務所協会、公益社団法人日本建築家協会中国支部、一般社団法人広島県建築センター協会、広島県住宅産業四団体協議会、一般社団法人日本住宅リフォーム産業協会中国四国支部

後援 中国新聞社、NHK 広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、国土交通省中国地方整備局